

陸上競技(短距離)プログラム報告 2011年6月11日プログラム

日付: 2011 年 6 月 11 日 (土曜日)

分類: [手記](#)



今回の配布プリントは5～7月が花期の空木で作りました。実は二年前にもこの時期に同じ空木でプリントを作ったのですが、その時はジョギング・コース沿いに咲く空木の花(=卯の花)の画像に添えて『夏は来ぬ(作詞 佐々木信綱)』の歌詞を載せました。

今回のプリントではその同じ木の二年後の姿を写した画像を掲げ、空木と云う名前の由来が茎の中空な所から来ていることや、この木の花が卯の花と呼ばれるのは『空木の花』と云う意味だという説と『旧暦の四月(卯月)に咲く花』と云う意味だという二説があることを書き、更に『～空木』と云う名前の木が多数存在することを書き添えました。

そして今日、準備運動が始まると、私はウォーキングの先導を志賀コーチにお願いして、二年前の空木に向かって急ぎました。それはハーブ・ガーデンの隅、ジョギング・コースの直ぐ横で、やや盛りを過ぎた白い花を咲かせている筈だったのですが……咲いてない！

一週間前にプリント用の写真を撮ったときには確かに咲いていた白い花が見当たりません。盛りを過ぎて散ってしまったのでしょうか。それとも……

そんなことを考えている暇は有りません。ウォーキングの集団が到着しました。早速集団とのやり取りです。

私 : この前のプログラムの時にはこの木に白い花がイッパイ咲いていたんだけど、憶えてるかい？

集団 : ……

私 : 大阪君は如何？

大坂PC: ……

これでは話になりません。こんなことも有ろうかと予ねて準備の第二現場に向かいました。第二現場は第一現場の約三百メートル先です。

不安に駆られて急ぐ先に、有りました。第二現場に有る二本の目標の木の手前の木の梢に、小さな白い花がイッパイ。これで余裕が出来ました。間もなく到着した集団にプリントの最終行を思い出してもらいながら言いました。

「これは数ある『～空木』の一つで『箱根空木』と云う木だけど、この先にも同じ木が有って、間違いなく箱根空木だって証拠まで有る。直ぐ行ってごらん」

私の言葉に全員が即反応しました。そして10メートルほど先で立ち止まるとコースのアウトサイドの木の幹を見つめていました。其処には動かし難い証拠の品、『箱根空木』と書いたプレートがかかっていたのです。(笑い)

これで何とかウォーキング中の植物観察の体裁が整い、ウォーキングの後半に向かって再スタートしました。

ウォーキング後は何時ものように二千メートルを走り、内腹斜筋と後背筋の筋トレの後、四百を走り、大坂PCのリードで体操をして、最後はK君のリードで“Let's Go SONS”を叫んで、時々強い雨に見舞われたプログラムを終了しました。

中 村 泰 雄

注:一部人名をイニシャルに変換して掲載しております。